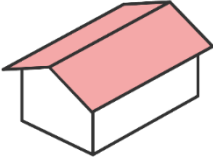
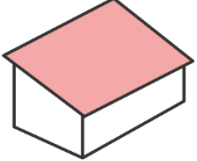
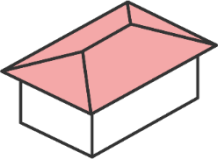
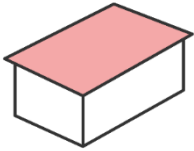


2024年8月号のテーマは 太陽光発電を設置する「屋根の形状」と特徴とは!?

いつもニュースレターをお読みいただき、誠にありがとうございます。
今回は、自家消費型太陽光発電を設置する際の「屋根の形状」と特徴について、解説いたします。

自家消費型太陽光発電を設置できる屋根の種類

種類	概要と特徴
切妻屋根 	<ul style="list-style-type: none">● 切妻屋根は長方形を重ね合わせ、2方向に傾斜があります。● 屋根面積が広いので、サイズの大きな太陽光パネルを設置することができます。● 屋根が南北を向いている場合は南側の片面に太陽光パネルを設置するだけで発電効率が高くなります。● 屋根が東西を向いている場合は屋根の両面に太陽光パネルを設置することで十分な発電をすることができます。
片流れ屋根 	<ul style="list-style-type: none">● 片流れ屋根は1枚の長方形で覆われている形となっています。● 屋根面積が広いので効果的にパネルを設置することができます。● 屋根が傾いている方角によって日射量が変化するため、それに伴い発電量も屋根の向きによって変動します。
寄棟屋根 	<ul style="list-style-type: none">● 寄棟屋根は東西南北すべての方角に傾斜があります。● 屋根が4面であるためどの方角にも対応することができるというメリットがあります。● 一方で1つの屋根の面積が狭いため設置できる太陽光パネルの量も少なくなってしまう。● 三角形の太陽光パネルを設置するなど発電量を上げる工夫が必要です
陸屋根 	<ul style="list-style-type: none">● 陸屋根は屋根が平らで傾斜がない形状をしています。● 架台を設置し傾斜をつくることによって最も発電効率がいい方角に太陽光パネルを設置することができます。



弊社の施工事例をご紹介します！



業種	情報通信業
設置場所	徳島県板野郡
システム容量	太陽光：11.07kW 蓄電池：9.8kWh
プラン	余剰売電
年間発電量	12,961kWh
電気代削減 売電収入	390,000円/年
投資回収年数	11年



担当者

自宅兼倉庫に太陽光と蓄電池設置。倉庫屋根に太陽光を設置しましたが、永年雨漏りしていた大波スレート屋根にカバー工法で金属屋根を設置、その上に太陽光を設置。屋根カバーと太陽光を設置したことにより雨漏りの解消、倉庫内の遮熱効果（夏は涼しく・冬は暖かく）に繋がり、また電気代の削減と防災対策（蓄電池）に繋げることができた。

よくあるご質問

Q1 屋根全体に太陽光を設置した方がお得だと思うのですが・・・？

A1

自家消費型太陽光は、その名の通り「自家消費する（電気代削減）」太陽光です。あくまでも、**今の電気使用状況に最も適した太陽光パネルの設置枚数を設計するため**、やみくもに屋根全面を活用すると、設備投資が高み、投資回収が長期化する可能性があります。

Q2 施工まで時間が掛かるのはなぜですか？

Q2

太陽光設置時には電力会社に対し、「接続検討」という手続きを行う必要があります。これは売電などの電気を電線側に流す時に必須となりますが、自社で電気をすべて使う場合でもこの手続きが必要です。概ね2か月ほど時間が掛かる場合がありますので、スケジュールには注意しましょう。

 未来環境エネルギー計画 株式会社

☎088-660-6667

受付時間

9:00～18:00（休業日：土日祝）

住所：〒771-0204 徳島県板野郡北島町鯛浜字川久保87番地1

FAX：088-660-6668

Email：support@mirai-ecoene.com

担当：亀谷

▼徳島で自家消費型太陽光なら未来環境エネルギー計画▼

未来環境エネルギー計画

検索

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

